

情報ネットワーク

「骨太の方針2009」閣議決定される

6月23日、「経済財政改革の基本方針2009～安心・活力・責任～（骨太の方針2009）」が閣議決定された。

同基本方針は、「経済の危機」と「社会の危機」を一体的にとらえ、「安心・活力・責任」の3つの目標を同時に達成するための道筋を示すものとし、また、「経済危機克服」「安心社会実現」のための「最優先課題」を示し、重点対応を行うとともに、内閣主導で、府省横断的なプロジェクト・チームを設置する等により迅速かつ総合的な取組みを図るとしている。

○首相官邸

<http://www.kantei.go.jp/jp/asophoto/2009/06/23keizai.html>

○経済財政諮問会議

<http://www.keizai-shimon.go.jp/minutes/2009/0623/agenda.html>

緊急保証の指定業種、781業種に

●経済産業省中小企業庁●

経済産業省中小企業庁は、6月23日、「緊急保証」の指定業種として、781業種の適用を開始した（指定期間：平成22年3月31日まで）。

平成20年10月31日から開始した緊急保証は、これまでに3回の業種見直しが行われ、これまで760業種を対象としていたが、今般、新型インフルエンザの影響を受けている映画館・劇場や、業況が悪化している産業用ロボット製造業など26業種を追加指定することとしている。また、利用実績が少なく、今後の利用が見込まれない綿紡績業などの5業種を6月23日に指定解除することとした。

対象業種に属する中小・小規模事業者は、金融機関から融資を受ける際に一般の保証とは別枠で、信用保証協会の100%保証を受けることができることとなる。

○経済産業省中小企業庁

<http://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/2009/090616ShiteiMinaoshi.htm>

「平成21年度農商工連携等人材育成事業」の公募結果を発表、茨城県中央会など53件を採択

●全国中央会●

全国中央会は6月29日、農林水産物の生産や加工、消費者ニーズを踏まえた販路開拓までを一つのビジネスサイクルにとらえ、戦略的に農商工連携を展開する“核”となる人材を育成・確保することを目的とした「平成21年度農商工連携等人材育成事業」の公募結果を発表した。

公募案件については、同会の事務局による研修機関としての基本的要件等の基本的審査、外部の書面審査委員9名による個別書面審査、さらに同会の事業運営委員会を経て、茨城県中央会をはじめ53件を採択した。

農商工連携等人材育成事業は、農商工連携に積極的に取り組もうとする人材を発掘し、農林漁業、商工業の両方の経営実務に必要な知識を習得するための講義や農場等における実地研修を実施し農商工連携に取り組む人的基盤を形成することができるよう、研修実施機関が研修を実施するのに必要な費用の一部又は全額を助成するもの。

茨城県中央会では交付決定通知を経て、9月から受講生の募集開始を予定している。



Your the best solution partner

アクモス 株式会社 茨城本社

<http://www.acmos.co.jp>

新たな可能性への弛まぬ挑戦
専門性を活かしたオンリーワンのサービス
お客様のパートナーとして ITと人材のベストソリューションを提供します

〒319-1112 茨城県那珂郡東海村村松2713-7
TEL:029-270-5555 FAX:029-270-5531

 認証コード 6888	本社 東京都千代田区神田神保町3-23 03-3239-2377	東京開発センター 東京都千代田区神田神保町3-23 03-3239-2427	つくば事業所 茨城県つくば市梅園2-7-3 029-860-2021	いわき事業所 福島県いわき市平字菱川町4-9 0246-21-6585
	<茨城本社>			